

夢に向かい、入隊予定者が駐屯地を見学



自衛隊静岡地方協力本部（本部長・根本博之1等陸佐）は、2月20日（月）、陸上自衛隊一般曹候補生及び自衛官候補生入隊予定者の駒門駐屯地（御殿場市）見学を引率した。

今回の見学は、藤枝、沼津、富士、三島の各事務所が合同で実施し、37名の入隊予定者及びそれぞれの父兄が参加した。

同駐屯地は、新隊員の基本・技術教育及び国際活動に携わる隊員の教育を行うほか、戦車及び高射特科部隊が駐屯している。

見学は、短距離・近距離地对空誘導弾の操作展示、戦車や装輪装甲車といった装備品の見学、国際活動教育隊のプリーフィング、体験喫食等を行い、実物ならではの充実した内容であった。

参加した入隊予定者は、普段目にするのではない自衛隊の各種車両や戦車等を興味深く見学し、今後の参考にしようと積極的に説明する隊員に話を聞いていた。

見学終了後、参加者からは「入隊したら国際活動に貢献できるよ頑張りたい」「ミサイルの精度に驚いた。入隊後、普通科と高射特科のどちらを希望しようか迷っている」といった感想が聞かれ、入隊を控えた若者の前向きな気持ちも伝わってきた。

静岡地本は、今後もこのような機会を積極的に設け、入隊予定者のサポートに努めていく。

「自衛官候補生入隊予定者説明会」を開催



自衛隊静岡地方協力本部（本部長・根本博之1等陸佐）は、2月27日（月）、静岡県護国神社直会殿（静岡市葵区）において「平成28年度自衛官候補生入隊予定者に対する説明会」を実施した。

この説明会は静岡地本が主催し、県内の自衛官候補生の採用予定者40名とその家族に対し、入隊に向けて心・物の準備を手助けし、併せて入隊前の不安を取り除く目的で行われた。

前半は、着隊までに準備しておくべき書類や携行品等について説明するとともに、教育隊に着隊してからどのような事を行うのか等の入隊までの流れについて説明を行った。

後半は、入隊する陸・海・空自衛隊のグループに分かれ、それぞれの担当者が入隊後の教育訓練の流れや着隊予定駐屯地・基地周辺の様子等を話し、参加者からの疑問に答えた。

最後に、参加者同士が連絡先の交換や懇談を行い、これから同期として自衛隊の道を歩んでいく仲間同士の交流を深めた。

静岡地本は、今後も入隊予定者とその家族が不安なく高い志で入隊の日を迎えられるよう積極的にサポートに努めていく。